

第22回

岸和田緩和サポートセミナー

死に直面する人と、
私たちは何を
語り合えるのか

よく生きるための ホスピス緩和ケア

～ ニューヨーク市の医療現場報告 ～

2026年

11月12日(木)

18:00–19:00

会 場

市立岸和田市民病院 3階講堂
ハイブリッド開催

対 象

医療および介護従事者

座 長

市立岸和田市民病院
緩和ケア内科部長 伊藤 範朗

講 師

岡田 圭 氏



元 ニューヨーク訪問看護師サービス (Visiting Nurse Service of New York)
ホスピス緩和ケア 終末期スピリチュアルケア・プログラムマネージャー
元 全米認定チャップレン

国際スピリチュアルケア協会 (International Association for Spiritual Care) 会員
臨床スピリチュアルケア協会 (PASCH) 顧問
日本スピリチュアルケア学会会員

プロフィール

上智大学卒業後、1982年に渡米、ニューヨークの美大を卒業後(美術学士)、ポストモダン・ダンサーたちとダンス劇制作に4年間関わる。
聖書の原語を学ぼうと入ったユニオン神学校(神学修士)の現場教育でチャップレン職に興味を持ち、受けてみた臨床研修で病を持つ人たちの心の声に衝撃を受けて以来、28年余り病院や施設で臨床チャップレンとして勤務。最後の15年半は在宅ホスピス緩和ケア勤務、スピリチュアルケアを統合させた多職種連携によるホスピス緩和ケアの質の向上をスタッフに教育指導。
退職後、「いのちに驚く対話―死に直面する人と私たちは何を語り合えるのか」(医学書院)を刊行(2024)。昨年ニューヨークを引き払い、石川県金沢市に拠点を移して教育講演や執筆活動が続いている。

お申し込み・お問い合わせ

- オンライン視聴を希望する場合は、事前申し込みが必要です。(配信: Cisco Webex Meetings)
※申し込み後に届く、送信完了メールに参加URLが記載されています。
- 現地参加の方も、人数把握のため、事前申し込みをお願いしています。
(申し込みがなくても当日参加可能です)
- 参加費は無料ですが、通信にかかる費用は参加者様の負担となります。
- 駐車料金は4時間まで無料です。駐車券を受付でご提示ください。



申込フォーム

お問合せ

市立岸和田市民病院 医療マネジメント課 福本 荒武

072-445-1000 (代表)